

2019年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年2月1日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL <https://www.showa1.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	214,747	△0.7	23,182	32.5	22,770	23.3	17,448	34.3	14,277	44.8	16,677	2.7
2018年3月期第3四半期	216,178	16.1	17,500	—	18,463	—	12,993	—	9,860	—	16,235	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	187.95	—
2018年3月期第3四半期	129.81	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	205,507	121,287	107,807	52.5
2018年3月期	201,967	109,658	96,075	47.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
2019年3月期	—	17.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	284,000	△2.7	29,500	16.6	28,900	11.0	22,100	20.5	18,100	30.6	238.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注)詳細は、添付資料P.11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (6) 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	76,020,019株	2018年3月期	76,020,019株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	54,348株	2018年3月期	54,044株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	75,965,790株	2018年3月期3Q	75,966,065株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnet及び当社ホームページで開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) 会計方針の変更	11
(7) セグメント情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日までの9ヶ月間)の売上収益につきましては、二輪車用製品の販売は増加したものの、ステアリング製品の販売の減少並びに為替換算の影響による減少により、2,147億4千7百万円と前年同四半期に比べ14億3千1百万円(0.7%)の減収となりました。営業利益は原価低減効果等による増加並びに前年同四半期に製品保証引当金繰入額を計上していたことにより、231億8千2百万円と前年同四半期に比べ56億8千1百万円(23.5%)の増益となりました。税引前四半期利益は227億7千万円と前年同四半期に比べ43億6百万円(23.3%)の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は142億7千7百万円と前年同四半期に比べ44億1千6百万円(44.8%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売が増加したことにより、642億5千5百万円と前年同四半期に比べ37億9千3百万円(6.3%)の増収となりました。営業利益は、90億4千7百万円と前年同四半期に比べ5億6千7百万円(5.9%)の減益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に北米における販売の増加により、全体で増加しました。

四輪事業の売上収益は、688億2千3百万円と前年同四半期並みとなりました。営業利益は、54億7千2百万円と前年同四半期に比べ2億2千万円(4.2%)の増益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に北米及び中国における販売の減少により、全体で減少しました。

ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売が減少したことにより、702億1千2百万円と前年同四半期に比べ58億4千9百万円(7.7%)の減収となりました。営業利益は、106億5千5百万円と前年同四半期に比べ8千5百万円(0.8%)の増益となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、23億6百万円と前年同四半期に比べ1億2千8百万円(5.3%)の減収となりました。営業損失は、2億2千1百万円(前年同四半期は営業損失82億2千6百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、91億5千万円と前年同四半期に比べ7億4千万円(8.8%)の増収となりました。営業利益は、3億2千9百万円と前年同四半期に比べ3千8百万円(13.3%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、2,055億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億3千9百万円増加しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,259億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億5千万円増加しました。これは主に、営業債権及びその他の債権並びにその他が減少したものの、現金及び現金同等物並びに棚卸資産が増加したことによるものです。

<非流動資産>

非流動資産は795億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ26億1千万円減少しました。これは主に、有形固定資産が減少したことによるものです。

<流動負債>

流動負債は674億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億6千6百万円減少しました。これは主に、その他金融負債並びに引当金が減少したことによるものです。

<非流動負債>

非流動負債は167億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億2千2百万円減少しました。これは主に、長期有利子負債が減少したことによるものです。

<資本>

資本は1,212億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ116億2千8百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2018年4月1日から2019年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想は、2018年10月26日に公表しました連結業績予想を以下のとおり修正しました。

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	284,000	28,500	28,300	21,300	17,300	227.73
今回修正予想(B)	284,000	29,500	28,900	22,100	18,100	238.27
増減額(B-A)	—	1,000	600	800	800	
増減率(%)	—	3.5	2.1	3.8	4.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期通期)	291,989	25,296	26,042	18,338	13,855	182.39

為替レートは通期平均で、1米ドル=110円、1人民元=16.4円を前提としています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	38,853	45,073
営業債権及びその他の債権	42,824	41,642
その他の金融資産	462	693
棚卸資産	32,181	35,438
その他	5,524	3,149
流動資産合計	119,846	125,997
非流動資産		
有形固定資産	62,667	60,561
投資不動産	536	536
無形資産	3,021	3,406
持分法で会計処理されている投資	5,199	5,131
その他の金融資産	4,649	3,890
繰延税金資産	1,712	1,787
その他	4,333	4,196
非流動資産合計	82,120	79,510
資産合計	201,967	205,507

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	3,782	1,939
営業債務	31,742	31,789
その他の金融負債	9,432	7,538
未払法人所得税	1,589	975
短期従業員給付	7,624	5,903
引当金	16,567	13,431
その他	3,480	5,874
流動負債合計	74,219	67,453
非流動負債		
長期有利子負債	5,478	4,210
長期従業員給付	7,336	7,448
引当金	857	783
繰延税金負債	3,900	3,833
その他	517	491
非流動負債合計	18,089	16,767
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	68,679	80,753
自己株式	△54	△55
その他の資本の構成要素	1,335	993
親会社の所有者に帰属する持分	96,075	107,807
非支配持分	13,582	13,479
資本合計	109,658	121,287
負債及び資本合計	201,967	205,507

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)
売上収益	216,178	214,747
売上原価	△166,622	△164,541
売上総利益	49,556	50,205
販売費及び一般管理費	△32,600	△25,212
その他の収益	989	671
その他の費用	△445	△2,482
営業利益	17,500	23,182
金融収益	714	470
金融費用	△141	△1,120
持分法による投資損益	390	237
税引前四半期利益	18,463	22,770
法人所得税	△5,470	△5,321
四半期利益	12,993	17,448
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	9,860	14,277
非支配持分	3,132	3,170
合計	12,993	17,448
基本的1株当たり四半期利益 (単位：円)	129.81	187.95

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)
四半期利益	12,993	17,448
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 される金融資産	1,159	△546
純損益に振替えられることのない項目の合計	1,159	△546
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,893	△54
持分法適用会社に対する持分相当額	188	△170
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	2,082	△225
その他の包括利益合計(税引後)	3,242	△771
四半期包括利益	16,235	16,677
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	12,671	13,935
非支配持分	3,564	2,741
合計	16,235	16,677

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
期首残高	12,698	13,417	53,186	△54	3,539
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	9,860	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,159
四半期包括利益合計	—	—	9,860	—	1,159
所有者との取引等					
配当	—	—	△759	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,215	—	△2,215
所有者との取引等合計	—	—	1,455	△0	△2,215
期末残高	12,698	13,417	64,503	△54	2,484

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	1,364	4,904	84,152	13,188	97,340
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	9,860	3,132	12,993
その他の包括利益	1,650	2,810	2,810	431	3,242
四半期包括利益合計	1,650	2,810	12,671	3,564	16,235
所有者との取引等					
配当	—	—	△759	△2,839	△3,598
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△2,215	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△2,215	△759	△2,839	△3,599
期末残高	3,015	5,499	96,064	13,912	109,977

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
期首残高	12,698	13,417	68,679	△54	2,488
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	14,277	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△546
四半期包括利益合計	—	—	14,277	—	△546
所有者との取引等					
配当	—	—	△2,203	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△2,203	△0	—
期末残高	12,698	13,417	80,753	△55	1,942

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△1,153	1,335	96,075	13,582	109,658
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	14,277	3,170	17,448
その他の包括利益	204	△342	△342	△429	△771
四半期包括利益合計	204	△342	13,935	2,741	16,677
所有者との取引等					
配当	—	—	△2,203	△2,844	△5,047
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△2,203	△2,844	△5,048
期末残高	△949	993	107,807	13,479	121,287

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	18,463	22,770
減価償却費及び償却費	7,378	6,661
減損損失	52	5
金融収益及び金融費用	△530	△310
持分法による投資損益(△は益)	△390	△237
有形固定資産除売却損益(△は益)	182	48
独占禁止法関連損失	—	2,101
棚卸資産の増減額(△は増加)	△220	△3,260
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	298	890
営業債務の増減額(△は減少)	△616	23
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,116	△1,563
製品保証引当金の増減額(△は減少)	3,667	△3,163
その他	△79	2,117
小計	27,089	26,083
利息の受取額	529	373
配当金の受取額	315	299
利息の支払額	△127	△63
法人所得税の支払額	△6,169	△5,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,638	21,006
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	3,861	778
その他の金融資産の取得による支出	△356	△1,039
有形固定資産の売却による収入	242	214
有形固定資産の取得による支出	△5,418	△4,616
その他	△279	△611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,950	△5,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△701	△2,107
非支配持分株主への配当金の支払額	△3,462	△4,003
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	△8,251	△2,298
長期有利子負債の返済による支出	△770	△750
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,186	△9,159
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	295	△81
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,796	6,490
現金及び現金同等物の期首残高	30,215	38,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,012	45,073

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しています。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	収益認識に関する会計処理の改訂
IFRS第9号	金融商品	金融資産・金融負債の分類及び測定、減損規定における予想信用損失(ECL)モデルの適用

当社グループは、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」(2014年5月公表)及び「IFRS15号の明確化」(2016年4月公表)(合わせて以下「IFRS第15号」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、経過措置として認められている、当該基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

IFRS第15号の適用に伴い、IFRS第9号「金融商品」に基づく利息及び配当収益等を除き、以下の5ステップを適用する事により収益を認識しています。

ステップ1: 顧客との契約を識別する

ステップ2: 契約における履行義務を識別する

ステップ3: 取引価格を算定する

ステップ4: 取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5: 履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売を行っています。これらの製品の販売については、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得することから、履行義務が充足されると判断しており、当該製品の引渡時点で収益を認識しています。また、収益は顧客との契約において約束された対価から、値引、リベート等及び消費税等の税金を控除した金額で測定しています。

また、IFRS第15号の適用に伴い、営業債権及びその他の債権に含めて表示していましたリベートに係る負債をその他の流動負債として表示しています。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比較して、当第3四半期連結会計期間末の要約四半期連結財政状態計算書において、営業債権及びその他の債権並びにその他の流動負債がそれぞれ2,173百万円増加しています。

なお、IFRS第9号「金融商品」の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(7) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業				
外部顧客からの売上 収益	60,461	68,811	76,061	2,435	207,769	8,409	—	216,178
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	60,461	68,811	76,061	2,435	207,769	8,409	—	216,178
セグメント利益(△ は損失)(注)2	9,615	5,251	10,569	△8,226	17,210	290	—	17,500
金融収益及び金融 費用								572
持分法による投資 損益								390
税引前四半期利益								18,463

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	64,255	68,823	70,212	2,306	205,597	9,150	—	214,747	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	64,255	68,823	70,212	2,306	205,597	9,150	—	214,747	
セグメント利益(△ は損失)(注)2	9,047	5,472	10,655	△221	24,954	329	△2,101	23,182	
金融収益及び金融 費用									△649
持分法による投資 損益									237
税引前四半期利益									22,770

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、区分が不可能な独占禁止法関連損失です。



2019年2月1日

2019年3月期第3四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位: 百万円)

		2018年3月期	2019年3月期	差異	2018年3月期	2019年3月期	差異	
		前第3四半期 (9ヶ月)実績	当第3四半期 (9ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想		
売上収益		216,178	214,747	△ 1,431	291,989	284,000	△ 7,989	
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	57,597	61,106	3,508	78,814	80,246	1,432
		ボート用製品	2,864	3,149	284	3,863	4,291	427
		計	60,461	64,255	3,793	82,678	84,537	1,859
	四輪事業	ショックアブソーバ	50,988	49,958	△ 1,029	67,966	65,170	△ 2,796
		駆動系	17,823	18,864	1,041	24,242	25,392	1,150
	計	68,811	68,823	12	92,209	90,562	△ 1,646	
	ステアリング事業	76,061	70,212	△ 5,849	102,041	93,226	△ 8,814	
	ガススプリング事業	2,435	2,306	△ 128	3,245	2,924	△ 320	
その他	8,409	9,150	740	11,815	12,748	932		
営業利益		17,500	23,182	5,681	25,296	29,500	4,203	
事業別	二輪・汎用事業	9,615	9,047	△ 567	12,139			
	四輪事業	5,251	5,472	220	5,969			
	ステアリング事業	10,569	10,655	85	15,110			
	ガススプリング事業	△ 8,226	△ 221	8,005	△ 8,397			
	その他	290	329	38	475			
	全社	-	△ 2,101	△ 2,101	-			
税引前利益		18,463	22,770	4,306	26,042	28,900	2,857	
当期利益		12,993	17,448	4,455	18,338	22,100	3,761	
親会社の所有者に帰属する当期利益		9,860	14,277	4,416	13,855	18,100	4,244	
基本的1株当たり当期利益		円 銭 129.81	円 銭 187.95	円 銭 58.14	円 銭 182.39	円 銭 238.27	円 銭 55.88	
営業利益増減要因		29,279	5,681		28,560	4,203		
売上変動構成変化等		7,799	△ 180		8,703	△ 2,900		
原価低減効果等		2,333	2,323		3,364	3,210		
労務費(ベースアップ影響)		△ 735	△ 732		△ 933	△ 969		
研究開発費		296	△ 647		336	△ 946		
販管費・その他収益費用		17,156	5,715		14,883	7,207		
為替影響 ※		2,430	△ 797		2,209	△ 1,399		
設備投資		4,437	5,075	638	6,872	10,120	3,248	
減価償却費		7,378	6,661	△ 717	9,663	8,900	△ 763	
総資産		206,954	205,507	△ 1,447	201,967			
資本合計		109,977	121,287	11,309	109,658			

※営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2019年3月期	2019年3月期	差異	2018年3月期
	当期(通期)	当期(通期)		前期(通期)
	前回(10/26)予想	今回予想		実績
売上高	112,600	111,600		109,129
営業利益	7,200	7,500		7,398
経常利益	20,900	21,300		20,990
当期純利益	16,000	17,000		13,449